

単元名 対話の練習

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 思考に関わる語句の量を増やし、話や文章の中で使うことができる。
 (2) 互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりすることができる。
 (3) 互いの立場を明確にし、討論しようとする。

標準的な展開例

05010202_001

【教材名】 どちらを選びますか (P. 96～P. 97)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 2チームに分かれて、話し合う。</p> <p>★二つの立場から考えて話し合おう。</p> <p>○教科書(P. 96～97)を読み、学習の進め方を知る。</p> <p>○犬を薦めるチームと猫を薦めるチームに分かれて、薦める理由を考える。</p> <p>○犬を薦めるチームと猫を薦めるチーム、校長先生役に分かれて、話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・司会は校長先生役 ・最初の意見 ・質疑応答 ・最後の意見 ・判定 <p>○学習を振り返る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「最初の意見」→「質疑応答」→「最後の意見」→「判定」という話し合いの流れを確認する。 <p>【評】 薦める理由を考える活動を通して、思考に関わる語句の量を増やし、話の中で使うことができる「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(P. 97)に示されている話し方を参考にさせる。 <p>【評】 二つの立場から考える活動を通して、考えを広げたりまとめたりする「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】 話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(P. 97)「二つの立場から考える」を読み、二つの立場から考えることで、よりよい解決方法が見付かることがあることを確認する。

【 備 考 】